

みんなとともに笑顔いっぱい — 創立百周年 その先の未来へ みんなとともにスマイルミッション —



みんなとともに



10時過ぎの3校時は「定時巡回」の時間です。各教室を巡って子どもたちの様子を見て回ります。子どもたちも慣れたのか、校長が教室へ入っても「ちらっ」と一瞥するだけで授業に集中しています。「わか校」ながら「落ち着いた雰囲気の中で勉強できているなあ」と思います。だからこそ「現日課表」も可能なのだらうと思います。もちろん、その雰囲気は本校教職員の指導の成果でもあります。



「おめでたいこと」が続いています

その1 「市小中学校PTA広報誌コンクール」最優秀賞 2年連続受賞！



1月11日(土)にパルせいざかで行われた「市小中学校PTA広報誌コンクール」審査会において、本校のPTA広報誌「せいめい 第151号(創立100周年特集号)」が「最優秀賞」となりました。昨年度に引き続いての2年連続での「最優秀賞」受賞となります。本校の「創立百周年」に花を添える出来事となりました。PTA会員の皆様と喜びを分かち合うとともに編集作業に尽力いただきました「広報委員会」の皆様こころより感謝申し上げます。

今回の広報誌の出来映えは、既に皆様の手にも届いておりご存じのとおりですが、それだけではなく、「広報委員会」の皆さんがいつも和気藹々と「笑顔」で活動をなさっている雰囲気が、審査をした方にも届いたのだらうと思います。

「子どもたちの励み」にもなる保護者の方の活躍を、大変うれしく思います。

「最優秀賞」の受賞、誠におめでとうございます。



その2 「市教職員研究報告会審査会」本校研究物が「推奨」に！

1月15日(水)に、「市教職員研究報告会審査会」が行われ、道徳部会に出品した本校の研究が「推奨」の評価をいただきました。1月29日(水)に行われる報告会で、本校の取り組みを市内の教職員へ伝えることとなります。「推奨」というのは「発表」する学校の中でも「高い評価」をいただいたということになります。本校の研究が「子どもの力」へとつながるよう、今後も研鑽に努めていきます。



「研究テーマ」

自己の生き方について考えを深められる子どもの育成を目指して
～「考え議論する道徳」の授業実践を通して～

【校長のつぶやき】 その25 「体に良い“生活リズム”とは」

今の時代は、電気が自由に使える、夜も明るい中で生活ができる。寝る時刻は「自分の意思」で決められる。でも、長らく「人間」は、日の出とともに起き、日の入り後は「わずかな明かり」の中で過ごしてきた。夜に灯すための木材や油も「有限」であった。私たちの「体」の根本には、今もそのような「リズム」が刻み込まれているのではないだろうか。家庭生活に入り込んで恐縮だが、子どもにはそんな「リズム」で生活させたい。